

先日びっくりの急激な雹(ひょう)が降りました。丁度畑を見学している最中でその辺りを車で走っていたのですが、車のボンネット、屋根はポコポコに形が残ってしまうほどでした。

その地域のお年寄りの80歳を過ぎた方でもこんな雹など一度も経験した事が無いと言うくらいの物でした。畑に植えられた苗の葉がちぎられ、倒れるほどで、一瞬もうダメかなと思われましたが、少し回復もしてきたものもあります。まだ、全部の生産者の方からは話が聞いていませんが、集中的な箇所での被害でもあり、報告がないので今の所大丈夫だと思われます。

■長瀬地区



大きく旋回するトンビや鷹など都会では見られない大きな鳥たちがたくさん見られます。スズメやカラスぐらいしか見慣れていない人は動物園にいるような大きさの鳥たちにびっくりしますが、優雅に空に舞っている姿は気持ちの良いものです。

今年もツバメたちのヒナが成長してグルグル飛ぶ練習をしている姿が民家の軒先で見ることが出来ました。聞くとところによると、ツバメも期間中2回も出産するのですね。

可愛い鳥たちの生活も、大空に飛べる自由さとは裏腹に生死の選別は厳しい世界なのだろうと思います。

■大野地区



七夕の季節です。今年も飾り付けがされました。

皆さんの願い事を書いてあるのをこっそり読むのが楽しみです。

一年に一回しか会えない織姫と彦星のロマンスより、
願いを託すその内容はそれぞれで、書かれている文字から年齢などを読み取れて、その背景にくすつと笑えるものがあり・・・。

さて今年は何だけの願いは聞き入れてもらえますでしょうか。

■西河内地区



のんびりとした風景の中に、ここの村にひっそりと暮らしているお年寄りたちの、真面目で穏やかな温かい人柄を垣間見る事が出来ます。そっと供えられた道沿いにあったお地蔵様のお花。

長い長い年月を、このお地蔵さまは地元の人々の慰めや祈りの中でこの地を過ごされてきたのでしょうか。大事にされてきたものは田んぼのあぜ道や、家の様子などにも感じさせられます。

ここの多くのお年寄りたちはこの地に生まれ育ったという方が多く、ずっと一生を共にされてきた だなど・・・ずっとずっと変わらないものは、はっきりと見えるものではないかもしれませんが、こうやって続いて行く穏やかさで落ち着いた平安と言う空気感なのではないでしょうか。

■高岡地区



この時期は田んぼや畑に人がよく見られます。見ているとその情景はとても絵になるので田舎って良いなあ^などと、どこも作業に精を出されていて大変な労力でされているのについシャッターを切っ
てしまいます。

これからもっと暑くなり、太陽の日差しも過酷になるのでそんな悠長な事を言っているのは叱られそうですね。作物も沢山いろいろな種類もでき初めてくるでしょうから、益々おいしいお野菜たちを食べられる事も楽しみになってきますね。その時期にしかないちょっとしかできないようなお野菜たちだと本当に毎年楽しみになってきます。



作る事も大変。収穫で忙しくなるのも大変。それでも食べるのは一瞬。その一瞬が大きな感動になりますように。

ご参加・ご意見・お問い合わせは下記まで ふるさと野菜のおすそ分け事務局

〒621-0242 京都府亀岡宮前町神前上長野2 (有)篠ファーム内 **購入参加者 7月3日現在 99名**

TEL0771-26-0811 FAX0771-26-0822 e-mail info@shinofarm.jp

ふるさと野菜のおすそ分け通信は右記のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shinofarm.jp/furusato.htm>